

「生徒が輝く日本一の小規模校」を目指して  
 自立した社会人の基盤づくり～「夢」・「規律」・「感謝」～



平成26年度矢板市立泉中学校だより【第17号】

# 中学「し、ずみ」

■発行/平成26年12月25日(木)

## よいお年を迎えください！

今年も本校の教育に対し、多大なる御理解と御協力をいただき、誠にありがとうございました。御陰様で、過去2年間力を入れてきた「体力・気力」の充実をベースとして、10月から1ランク上の「学力向上」を目指した「試行→改善→試行→改善…」のサイクルを回し始めることができました。

学力向上は、平成27年度にスタートする「泉地区小中一貫教育第3スパン」の大きな柱であり、現在その助走期間として以下の3点に特に力を入れ基盤造りを行っています。

- ①学力向上3点セット…教科書マスター(まず音読)・問題集マスター(3つ〇)・定期テストの活用
- ②家庭学習の推進…1年60分・2年90分・3年120分、自主学習時間の優先
- ③登下校完了時刻の徹底…8:00のチャイムを駐輪場で聞く

これらについては学校で力を入れて指導していますが学校だけの努力では限界があり、保護者の皆様の御協力が必要不可欠です。なにとぞ御理解いただき、御家庭においてもお子さんに以下のような声をかけていただければ生徒のモチベーションも上がるのではないかと思います。

「自主学習がんばっているね！」・「教科書すらすら読めるようになった？」

「問題集3つ〇がつく問題増えた？」・「8:00のチャイム駐輪場で聞いている？」

これまで以上の御協力をよろしくお願ひいたします。

今年は何年になく寒い冬になりそうです。健康に留意され、よい年末年始をお過ごしください。

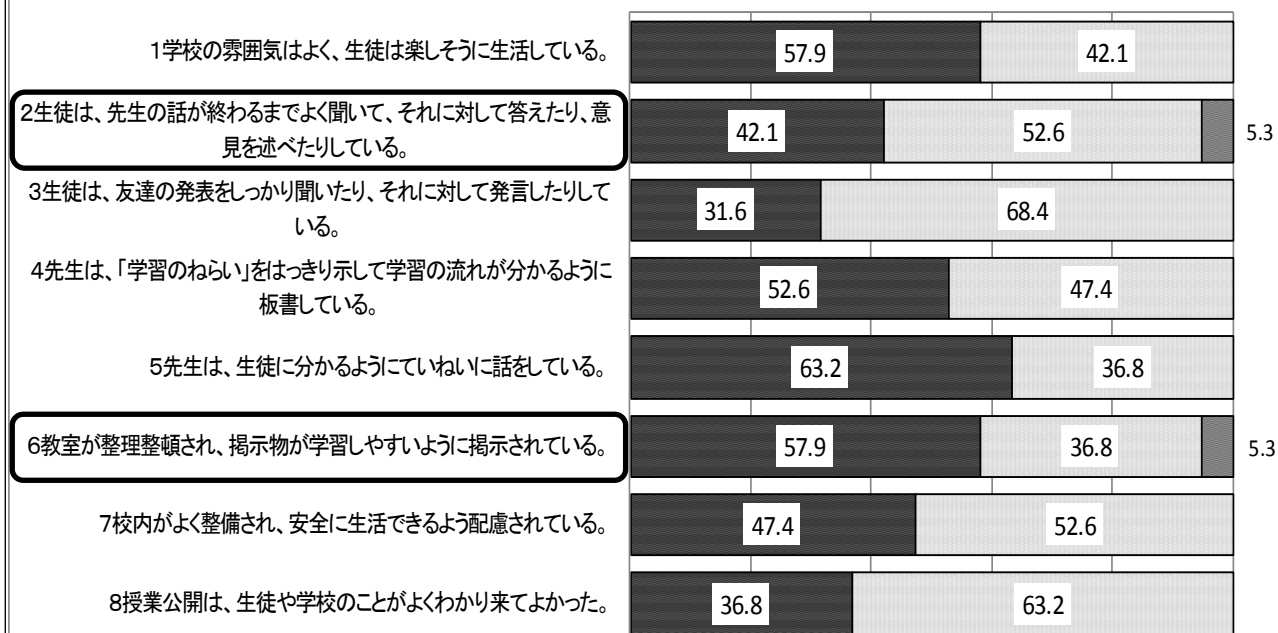
## 12/10(水) 授業参観アンケート結果

12月10日(水)の第2学期PTAで行われた道徳の授業に関するアンケートの結果をお知らせします。

御陰様で肯定的な答えが多くありがたく思います。しかし、2つの項目で「あまり当てはまらない」がありました。早速改善に努めたいと思います。

### 授業を参観してのアンケート 26. 12. 10

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■あてはまる □ややあてはまる ■あまりあてはまらない □あてはまらない

## 掲載できなかった行事の紹介

行事等を紹介します。

紙面の関係上これまで紹介できなかった第2学期の主な行事

### ▼泉地区小中一貫教育に関する行事

\*今年度の授業研究会は「道徳の時間」で行っています。

テーマは泉地区小中一貫教育の「道徳の時間の3本柱」の1つ「思いやり」です。

小学校3回+中学校3回=全6回の授業研究をこのテーマで実施しました。

- 10/29(水) 小中合同「授業研究会」  
泉中3年 道徳「ひさの星」  
食育指導 泉小5年「食べ物と生活習慣病」
- 11/5(水) 小中合同「授業研修会」  
泉小2年 道徳「ぐみの木と小とり」
- 11/19(火) 食育指導 泉小3年「おやつについて考えよう」
- 12/3(水) 食育指導 泉小2年「どんな食べ方がいいのかな」
- 12/3(水) 小中合同研修会 小中合同発表会の反省等
- 12/4(木) 小中合同保健委員会 橋本学校医「インフルエンザ予防について等」
- 12/17(水) 小中合同「授業研究会」 泉中2年 道徳「『3・11震災』を経験して」



### ▼学校行事

10月中旬～12月 泉中伝統の生徒による落ち葉掃き(メインは生徒会・美化委員会)

- 10/29(水) ブックトーク \*11/19(水)・12/10(水)も実施
- 11/18(火) 1・2年生琴授業 宮永文知映先生・大島先生
- 11/29(土) 学校評議員会 \*小中合同発表会見学後実施
- 12/9(火) 2年生AED講習会
- 12/12(金) 次年度の生徒会役員選挙  
◆最高得票者 会長候補 2年 竹田綾介  
副会長候補 1年 菊地修平



### ▼PTA行事

- 11/1(土) 3年「親子球技大会」
- 11/15(土) PTA研修旅行 東京 泉岳寺・羽田空港 18名参加
- 12/10(水) 第2学期PTA \*情報モラル講話(齋藤教諭)

## 道徳・人権コーナー No.7

これまでに、学校での道徳の指導には2種類あることを述べてきました。まとめると以下のようになります。

### 道徳の指導＝①「道徳的実践」の指導＋②「道徳の時間」の指導

→行動化を求めるもの

→内面的資質を養うもの

今回はこの2つの道徳の指導の関係について述べます。

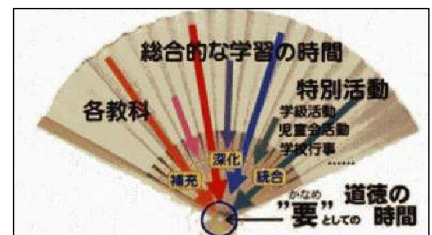
結論は、『道徳の時間』の指導が、『道徳的実践』の指導の要となる」です。というのは、「道徳の時間」が「道徳的実践」を「補充・深化・統合」する役目を果たすからです。

この「補充・深化・統合」は道徳教育を理解する上でとても大切な言葉であり、今後「特別の教科」化になるにあたって、これまで以上にキーワードとなってきます。

ことばで説明すると以下ようになります。

- ◆補充…道徳的な押さえが不十分なところを補うこと
- ◆深化…主体的な自覚にまで深めること  
＝なるほど大切なことだと心の底から承知させること
- ◆統合…学習内容・諸価値を関連付けたり構造化したりすること

このイメージを図に表すと右のような感じになります。



## おめでとう！各種表彰・合格

- ◆第46回栃木県中学校作曲コンクール  
<定型詩> 優良賞 1年 渡邊拓馬